



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年2月9日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5974 URL <http://www.ckk-chugoku.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名） 野村 實也
 問合せ先責任者（役職名）経営管理部長（氏名） 小田 和守 TEL (0823) 72-1322
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,762	8.6	141	—	292	—	239	—
23年3月期第3四半期	8,069	△4.2	△215	—	△180	—	△203	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 220百万円（—%） 23年3月期 △1,242百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	7	05	—	—
23年3月期第3四半期	△6	02	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,112	3,354	30.8
23年3月期	10,882	3,137	26.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,113百万円 23年3月期 2,907百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—
24年3月期	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,800	5.7	65	—	200	—	160	—	4	72

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	34,200,000株	23年3月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	313,707株	23年3月期	313,707株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	33,886,293株	23年3月期3Q	33,888,150株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕3ページ〔当四半期の連結業績等に関する定性的情報〕(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災、原発事故による電力の供給懸念等により景気は足踏み状態が続くなか、タイ洪水被害なども生産活動を直撃し、さらに、ギリシャの財政危機に端を発した金融市場の混乱、円高の進行、原材料価格高騰等先行き不透明な情勢で推移しました。

一方、当社グループを取り巻く事業環境は設備投資抑制が続く厳しい状況の中、エネルギー供給源の多様化など業界を取り巻く環境も変わりつつあります。

このような経済情勢のなか、当社グループは主力製品である LP ガス容器の需要が増大したことに加え、一般高圧ガス容器への積極的な営業活動に取り組んでまいりました。その結果、グループ全体の連結売上高は、87 億 62 百万円となり、前年同期を 6 億 92 百万円(8.6%)上回りました。

利益面については、増収に加え、総コストの削減及び生産効率の改善等生産性の向上に努めました結果、黒字化を達成し、連結営業利益は 1 億 41 百万円(前年同期比 3 億 56 百万円の改善)、連結経常利益は 2 億 92 百万円(同 4 億 72 百万円の改善)、連結四半期純利益も 2 億 39 百万円(同 4 億 42 百万円の改善)となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりです。

高圧機器事業は、LP ガス充填所等プラント工事は横ばいで推移しましたものの、主力製品の小型 LP ガス容器及び一般高圧ガス用容器の販売数量が増加しました結果、事業全体の売上高は 50 億 6 百万円となり、前年同期を 5 億 29 百万円(11.8%)上回りました。また、セグメント利益(営業利益)は原材料価格高騰によるコストアップがありましたものの、総コストの削減及び生産効率の改善等により、前年同期より 2 億 39 百万円(188.4%)増加し、3 億 66 百万円となりました。

鉄構輸送機事業は、鉄鋼メーカー向けインナーカバー及びコンベア設備を主体とした搬送機器の工事量は減少しましたものの、鉄構製品の受注が増加した結果、事業全体の売上高は 5 億 58 百万円となり、前年同期を 2 百万円(0.4%)上回りました。また、セグメント利益(営業利益)は総コストの削減及び生産効率の改善等により 20 百万円となり、前年同期の赤字から 35 百万円の改善となりました。

施設機器事業は、畜産施設分野の主力製品である飼料タンク及び環境資材の受注が増加しました結果、事業全体の売上高は 9 億 82 百万円となり、前年同期を 1 億 70 百万円(21.0%)上回りました。また、セグメント利益(営業利益)は売上の増加及び総コストの削減等により 2 百万円となり、前年同期の赤字から 31 百万円の改善となりました。

運送事業は、国内貨物輸送量が低水準で推移するなか、同業者間の競争激化、荷主企業の運賃値下げ要請及び燃料価格の高止まり等が相まった厳しい経営環境下において、積極的な営業活動を展開しましたものの、事業全体の売上高は 22 億 15 百万円となり、前年同期を 9 百万円(0.4%)下回りました。しかしながら、セグメント利益(営業利益)は総コストの削減等により 6 百万円となり、前年同期の赤字から 13 百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

第 3 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 7 億 70 百万円(7.1%)減少し、101 億 12 百万円となりました。

資産は、受取手形及び売掛金が 5 億 54 百万円、たな卸資産が 90 百万円増加しましたが、現金及び預金が 9 億 91 百万円、金銭の信託及び信託受益権の減少により流動資産のその他が 1 億 79 百万円それぞれ減少しました。

負債は、短期借入金が 5 億 11 百万円増加しましたが、退職給付引当金が団塊世代の退職に伴う退職金の支払いにより 2 億 99 百万円、課徴金等引当金が支払等により 10 億 35 百万円それぞれ減少した結果、負債合計は 9 億 87 百万円(12.8%)減少し、67 億 57 百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が 33 百万円減少しましたが、利益剰余金が 2 億 39 百万円、少数株主持分が 12 百万円それぞれ増加した結果、純資産合計は 2 億 17 百万円(6.9%)増加し、33 億 54 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 11 月 9 日に公表しました業績予想を修正しております。当期の利益剰余金の配当につきましては、業績予想を踏まえ、経営体質・財務体質の強化を図る必要から、今後の事業展開に備えた内部留保の確保等を総合的に勘案しました結果、誠に遺憾ではございますが、見送らせていただく予定であります。

詳細につきましては、本日(2月9日)別途開示いたしました「平成 24 年 3 月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,711,903	720,222
受取手形及び売掛金	3,255,347	3,809,857
有価証券	36,985	—
製品	160,122	103,579
仕掛品	535,318	597,341
原材料及び貯蔵品	209,925	294,695
その他	306,280	126,534
貸倒引当金	△2,812	△2,950
流動資産合計	6,213,070	5,649,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	661,107	626,228
機械装置及び運搬具（純額）	301,832	295,368
土地	2,251,801	2,250,665
リース資産（純額）	222,037	184,913
建設仮勘定	13,454	—
その他（純額）	32,448	24,326
有形固定資産合計	3,482,682	3,381,502
無形固定資産		
無形固定資産	44,507	40,889
投資その他の資産		
投資有価証券	950,876	894,544
長期貸付金	3,000	3,000
建設協力金	37,500	33,090
その他	204,221	162,336
貸倒引当金	△53,198	△52,459
投資その他の資産合計	1,142,399	1,040,511
固定資産合計	4,669,589	4,462,903
資産合計	10,882,659	10,112,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,974,718	2,043,044
短期借入金	1,776,863	2,288,212
リース債務	41,938	42,426
未払金	107,543	118,634
未払費用	86,177	87,236
未払法人税等	16,789	22,039
未払消費税等	66,722	53,295
賞与引当金	77,497	24,207
役員賞与引当金	10,000	7,500
前受金	139,758	183,742
課徴金等引当金	1,035,000	—
その他	28,973	65,342
流動負債合計	5,361,980	4,935,680
固定負債		
長期借入金	498,370	338,726
リース債務	236,414	204,443
退職給付引当金	1,438,052	1,138,963
役員退職慰労引当金	89,681	77,779
その他	121,024	61,958
固定負債合計	2,383,544	1,821,872
負債合計	7,745,525	6,757,553
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,000	1,710,000
資本剰余金	329,347	329,347
利益剰余金	851,224	1,090,250
自己株式	△80,139	△80,139
株主資本合計	2,810,431	3,049,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,531	63,989
その他の包括利益累計額合計	97,531	63,989
少数株主持分	229,171	241,183
純資産合計	3,137,134	3,354,630
負債純資産合計	10,882,659	10,112,183

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
売上高	8,069,804	8,762,752
売上原価	6,712,573	7,066,986
売上総利益	1,357,231	1,695,765
販売費及び一般管理費	1,572,405	1,554,547
営業利益又は営業損失 (△)	△215,173	141,217
営業外収益		
受取利息	1,800	1,530
受取配当金	25,845	18,706
受取賃貸料	11,674	18,166
助成金収入	32,327	3,696
課徴金等引当金戻入額	—	104,080
その他	18,785	45,350
営業外収益合計	90,432	191,530
営業外費用		
支払利息	26,714	24,061
出向者人件費	19,090	7,415
その他	9,823	8,824
営業外費用合計	55,628	40,301
経常利益又は経常損失 (△)	△180,369	292,446
特別利益		
固定資産売却益	4,509	954
投資有価証券売却益	—	4,463
特別利益合計	4,509	5,417
特別損失		
固定資産除売却損	1,017	468
投資有価証券売却損	1,615	701
投資有価証券評価損	—	3,778
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,333	—
減損損失	1,992	1,136
災害による損失	—	1,616
特別損失合計	6,958	7,702
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△182,818	290,162
法人税、住民税及び事業税	20,281	27,219
法人税等調整額	1,216	10,339
法人税等合計	21,498	37,558
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△204,316	252,603
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△371	13,577
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△203,945	239,026

【四半期連結包括利益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△204,316	252,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,840	△32,490
その他の包括利益合計	△72,840	△32,490
四半期包括利益	△277,157	220,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△271,630	205,484
少数株主に係る四半期包括利益	△5,526	14,628

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。